



就労移行支援事業所

ジョブウェル通信

ホームページはこちら！

ジョブウェル

検索

クリック

第14号 平成30年1月発行
〒488-0023
尾張旭市瀬戸川町2-3 パレス T2
障害者就労支援事業所ジョブウェル
TEL: 0561-54-5730
FAX: 0561-54-5732
MAIL: job-wel@quartz.ocn.ne.jp

近況報告…

- ・(10/26) …「月例の企業見学会（セカンドストリート高針原店様）」（参加利用者：6名）
- ・(11/ 2) …「平成29年度愛知県障がい者就労支援者養成研修」（講師：横山）
- ・(11/ 8) …「尾張旭市障がい者地域自立支援連携会議（日中活動・就労部会）」（参加：横山）
- ・(11/13) …「新卒応援ハローワークにて愛知東邦大学教授と「教育・福祉の連携」を協議」（横山・跡見）
- ・(11/16) …「事業所ジョブウェル見学懇談会」（参加者：4名）
- ・(11/21) …「月例の企業見学会（ゲオ名古屋徳重店様）」（参加利用者：5名）
- ・(11/28) …「瀬戸市役所福祉課の方と「障がい者多数雇用企業・施設外就労先」を視察巡り」（同行：横山・肥後）
- ・(12/ 4) …「発達障がい者 就労支援者向け講習会 in 名古屋」（参加：横山・肥後）
- ・(12/12) …「月例の企業見学会（株カワサキ様）」（参加利用者：2名）
- ・(12/15) …「就労移行支援事業所・就労継続支援B型事業所ネットワーク会議」（参加：横山）
- ・(12/21) …「事業所ジョブウェル見学懇談会」（参加者：1名）
- ・「尾張旭市障がい者地域自立支援連携会議（相談部会）」（参加：跡見）
- ・(12/29～1/3) …「冬季休業」

平成19年12月の事業開始から
現在までの就職者 95名
(うちA型は3名)
平成29年度は6名が企業就労中

【就労アセスメント】(平成29年度)
①来所型(18件)、②B型訪問(13件)
③家庭訪問(1件)、④AB型中(0件)
⑤企業訪問型(機会待ち)

管理者 横山より…

就労移行支援事業所ジョブウェルは、昨年12月で事業開始から10年を迎えました。今回は、「事業開始からの10年」を振り返ってみたいと思います。 (※「就労者」=就職された方々)

- 【～平成19年12月のジョブウェル立ち上げまで】…「障がい者自立支援法」が施行：一部平成18年4月、完全施行10月
☞「障がいがある方の就労支援専門店を作りたい！」と同志が集結し、平成19年12月1日より就労移行支援事業を開始。
- 【1年目…～平成20年12月】…
☞初の就労者を含め、企業への就労者が5名。就労後の企業への訪問支援に力点を置く、「職場定着支援の体制」を強化。
- 【2年目…～平成21年12月】…
☞相手の企業に出向いて作業を行う「施設外就労」について、就労先企業など3社と提携。作業訓練メニューを充実化。
- 【3年目…～平成22年12月】…
☞企業への就労者が増加し、年度内に10名を突破。「離職者への再就労支援の強化」を目的に、企業開拓と連携を加速。
- 【4年目…～平成23年12月】…
☞利用定員(20名)と同数の就労者を輩出。「新たな利用者の募集」が課題化し、課題解決に向け行政と定期的に意見交換。
- 【5年目…～平成24年12月】…
☞企業から、「障がい者雇用の始め方」や「人材紹介の依頼」など多数の相談。「障がい者雇用」が徐々に地域へ浸透。
- 【6年目…～平成25年12月】…(4月：「障がい者総合支援法」が施行)、(法定雇用率が「民間企業1.8%⇒2.0%」に)
☞「就労アセスメントの実施方法」について、近隣行政と定期協議。「尾張旭市障がい者地域自立支援連携会議」に参画。
- 【7年目…～平成26年12月】…
☞特別支援学校の夏休みなど、『長期休暇を活用した就労アセスメントの受け入れ』を定期化(高等部など在学习中に、約2週間程度で受け入れ)。「事業所ジョブウェル見学懇談会」を開催し、関係機関や保護者など見学の受け入れを積極化。
- 【8年目…～平成27年12月】…(4月：就労継続支援B型事業所の利用希望者に、「就労アセスメントの実施」が必須に)
☞「愛知県障がい者就労支援者養成研修」(講師)や「各地のセミナー」(講演)など、外部活動で多数登壇(横山)。
- 【9年目…～平成28年12月】…(4月：「障がい者差別解消法」と「改正障がい者雇用促進法の一部」が施行)
☞「就労アセスメントでジョブウェルを利用(約2週間)⇒本格的な通所利用(標準2年間)⇒企業へ就労⇒職場定着支援」の仕組み化が完成。(就労アセスメント修了者には、「企業就労への応募時に活用できる結果票」を提供中。)
- 【10年目…～平成29年12月(現在)】…
☞…この10年間に於いて、年平均で約9名の就労者を輩出し、現在、就労者の合計は95名となっています(うち就労継続支援A型事業所へ3名)。また、就労開始から6ヶ月後の職場定着率は、80%を維持しています。
☞間近では、新たに就労先企業2社と「施設外就労の請負契約」を締結し、「施設外就労を頑張れば、発注元企業に就職できる仕組み」が完成しています。現在、行政・学校関係者・保護者などから、「仕組み化の視察」を多数受け入れています。
- 【総評と今後】…

これまでにジョブウェルでは、①「支援の連続性を目的に【支援の仕組み化】」・②「就労支援の専門事業所として【各作業訓練に意味を持たせる】こと」・③「人材育成の観点から【職員処遇の充実化】」など、重点的に取り組んでまいりました。平成30年4月には、「障がい者総合支援法の改正」や「障がい者雇用促進法の改正(平成28年施行の残りの部分)」も予定されています。関係法令の変化に対応すべく、今後も「福祉行政」や「労働行政」を中心に、「企業」・「教育」・「医療」など関係機関に対し、【障がいがある方の雇用促進に向けた具体的な提言】が実施できるよう、思いを新たにしているところです。

事務長 跡見より…

○就労移行支援事業所でも工賃を支給します…

ジョブウェルでは、施設内や請負契約を締結した企業（施設外）において、作業収入の中から利用者の皆様へ『工賃』を支給しております。ジョブウェルに来所される見学の方や福祉サービスの関係者の方からは、「就労移行さんで、工賃を支給する事業所は珍しいですね。」と驚かれる事も少なくありません。昨年、平成 29 年 1 月～12 月における利用者 1 人あたりの平均工賃を計算してみたところ、『毎月の平均で 10,500 円』でした。多い方は、13,000 円前後でした。ちなみに、『19,734 円』が平成 29 年のとある月の最高工賃額でした。現在は、新たな企業での作業が開始となっており、今後は更なる工賃アップを目指しています。

就労移行支援事業は、作業をする（＝工賃を得る）ことが目的ではなく、訓練を通じて一般就労する事が目的になります。一般就労で『給料』が頂けるように、ジョブウェルの訓練を通じて『工賃を得る』事は、『給料を得る訓練』という疑似体験に繋がっています。その中で、「貯金、交通費補填、昼食代、好きなものを買う」など、金銭管理を支援する事もあれば、自主的にお小遣い帳をつけて「見える化」し、自己管理する方もいらっしゃいます。決して多くない工賃ですが、そこから学ぶべき事は多くあり、一般就労した後においても役に立つ力となります。

就労移行支援事業所をご利用される方々の中には、就労やアルバイトの経験がない方もいらっしゃいます。初めての給料といった大袈裟になりますが、学校を卒業し、「初めての社会参加」や「初めての『工賃』」は、ご本人様にとって、きっと「就労への芽生え」になるのではないのでしょうか？

○ジョブウェル事業所見学懇談会…

これまでジョブウェルでは、毎月第 3 木曜日に、『事業所ジョブウェル見学懇談会』を実施して来ましたが、今後もこの取り組みは継続していきますが、パワーアップバージョンと致しまして、障がいがある方を多数雇用している企業への見学や質疑、ジョブウェルの施設外就労から一般就労できる仕組みの見学に重点を置き、今年から実施していく事となります。時には、雇用する企業の方からのお話を聞く事ができる良い機会になると思いますので、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。ご案内チラシは特別支援学校さん、地域の障がい者相談支援センターさんからお受け取り下さい。

就労支援員 肥後より…

○企業見学会…

11 月 21 日（火）、ジョブウェル利用者の方を対象に、月例の第 15 回企業見学会を開催致しました。

今回は、名古屋市緑区にある、「ゲオ名古屋徳重店」を見学させていただきました。「ゲオ名古屋徳重店」には、ジョブウェルの利用を経て、平成 28 年 12 月から 1 名の方が就労しています。見学当日は利用者の方 4 名、就労アセスメントの方 1 名、職員 1 名でお伺いさせていただきました。

【主な内容】…

①ストアコーディネーター（障がい者雇用担当部署）の方より自己紹介、業務内容の説明、②就労されている方の紹介・見学、③ストアコーディネーターの方との質疑応答

【参加者の感想】…

・「ジョブウェルで作業をがんばって、ゲオさんで働けるよう頑張りたいです。」
・「就労者の方が（商品が）棚ごとに置き方が違っているのに、早く、しかも落とさずに仕事をこなす事がすごいと思いました。」など

【まとめ（肥後）】…

「就労へのイメージ作り」として、今後も多くの企業への見学を企画し、実際の就労現場を体験していただきたいです。

就労支援員 安田より…

○施設外就労について…

ジョブウェルでは 11 月末より、新たな施設外就労として、企業内でメッキ部品の荷掛け作業、箱詰め作業がスタートしています。施設外就労で訓練を重ね、ぜひ就職へと繋げていただきたいと思います。

また、実際の現場で作業を行うという事で、就職へのイメージづくりやご自身の適正把握もしやすく、その意味でも貴重な体験になると思います。当初は、初めて従事する方もみえ、苦戦する姿も見られていましたが、慣れてくると表情や会話も変わり、皆さんの成長を支援者として間近で感じています。

また、ジョブウェルからの就職者の方も同企業ではたくさん働いており、施設外就労に参加される利用者の方も、数年後、数十年後の働いている自身の姿を想像しやすいと思います。

是非、一度ジョブウェルの「見学懇談会」や「企業見学」に参加して、就労者や利用者の方が働いている様子を見ていただくと嬉しく思います。

○購買コーナー

ジョブウェルでは日頃の作業のご褒美に、何か足りない、忘れ物があった等そんな時に利用出来る、購買コーナーを設置しております。自分のお金でやりくりを行うことで訓練の一つにもなっています。お菓子や、食事の際に必要な割り箸、今の季節に必要なマスク等、幅広く置いています。設置するお菓子は、利用者の皆様からの声も反映し、季節によって様々なものを販売しています。また、「こういうものがあつたらいいな」、「欲しいな」等のリクエストもお待ちしております。

今後の予定など…

○関係機関との連携など…

- ・(1/16) …「会議 ハートフルネット中部」(参加：横山)
- ・(1/17) …「尾張旭市障がい者地域自立支援連携会議(日中活動・就労部会)」(参加：横山)
- ・(1/18) …「事業所ジョブウェル見学懇談会」
- ・(1/22) …「障害者雇用トップセミナー」(参加：横山)
- ・(1/24) …「シンポジウム [障がい者の地域生活支援のあり方について]」(聴講参加：横山)
- ・(1/29) …「発達障害者就労支援者向け交流会」(参加：横山・肥後)
- ・(その他) …「関係機関へ[各就労アセスメントの実施後報告]や[今後の見通し]などを訪問説明」



*「就労アセスメント(評価)」とは…

- ☞ 障がいがある方が、それぞれに最も適した「働く(活動する)場」へ円滑に移行できるようにするための支援です。
- ☞ 働く力(「できること」や「得意なこと」)を見つけて、「将来に向けた今後の目標」をイメージするための支援です。(ジョブウェルでは、標準2週間で実施しています。)
- ☞ 現在、就労継続支援事業(A型・B型)を利用中の方も、所属事業所を辞めることなく「就労アセスメント」にご参加いただくことが可能です。～詳しくは、ジョブウェルまでご相談ください。～

～「就労移行支援事業所の見学懇談会」(講演内容など)の年間スケジュール～

(「就職を目指すご本人様へのお話」に加え、「周囲の関わり方」などについても情報交換しています。)

- 4月(講演) …「昨年度におけるジョブウェルの就労実績と状況」(ジョブウェルの紹介と情報公開)
- 5月(見学) …「就労先企業へ見学」(実際の雇用現場から到達地点をイメージ)
- 6月(講演) …「昨年の夏休みの実習受け入れから見た進路(就労)と課題」(進路への不安と一緒に検討)
- 7月(講演) …「家族支援と職業生活支援の実際」(家族の役割と支援者の役割を整理)
- 8月(講演) …「この夏の実習生(就労アセスメント)の様子を共有」(カリキュラムをもとに実習状況を)
- 9月(見学) …「障がい者就職面接会へ見学」(将来を見通して「就職活動の実際」を見学)
- 10月(見学) …「就労先企業へ見学」(実際の雇用現場から到達地点をイメージ)
- 11月(視聴と懇談) …「DVD視聴(ジョブコーチや悪徳商法など)や就労者からのお話」(実情は?)
- 12月(講演) …「生活支援と余暇支援は、なぜ必要?」(就労をイメージした生活支援や余暇支援とは?)
- ➡ 1月(講演) …「関係機関の役割とその使い方」(資料をもとに使える機関や情報を共有)
- ➡ 2月(見学) …「障がい者就職面接会へ見学」(将来を見通して「就職活動の実際」を見学)
- 3月(講演) …「本年度のジョブウェル実績と年度内総括、次年度への準備に向けて」(振り返りと目標)

- ※ 内容につきましては、変更することがあります。
- ※ 見学懇談会にご参加いただいた方には、「ジョブウェル通信」や「見学懇談会のお知らせ」を優先的に郵送させていただいています。

